

主な感染症別の潜伏期間、感染経路、登園、登校の目安

感染症名	潜伏期間	主な感染経路	登園・登校の目安
インフルエンザ	1～4日	飛沫感染、接触感染	発熱した後5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児においては3日）を経過するまで出席停止
百日咳	5～12日	飛沫感染、接触感染	特有な咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬による治療が終了するまで出席停止
麻疹	7～18日	空気感染、飛沫感染、接触感染	解熱後3日を経過するまで出席停止
流行性耳下腺炎	12～25日	飛沫感染、接触感染	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫張が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで出席停止
風疹	14～23日	飛沫感染、接触感染	発疹が消失するまで出席停止
水痘	10～21日	空気感染、飛沫感染、接触感染	すべての発疹が痂皮化するまで出席停止
咽頭結膜熱	2～14日	接触感染、飛沫感染	主な症状が消失して2日経過後
流行性角結膜炎	2～14日	接触感染、飛沫感染	感染のおそれがないと認められた後
溶連菌感染症	2～10日	飛沫感染、接触感染	適切な抗菌薬による治療開始後24時間以降
手足口病	3～6日	飛沫感染、接触感染	発熱がなく、普段の食事がとれる
ヘルパンギーナ	3～6日	飛沫感染、接触感染	発熱がなく、普段の食事がとれる
伝染性紅斑 (りんご病)	4～21日	飛沫感染	全身状態が安定していれば
ロタウイルス感染症	1～3日	接触感染、飛沫感染、経口感染	下痢、嘔吐が消失した後
ノロウイルス感染症	12～48時間	接触感染、飛沫感染、経口感染	下痢、嘔吐が消失した後
マイコプラズマ感染症	1～4週間	飛沫感染	発熱や激しい咳が治まった後
RSウイルス感染症	2～8日	飛沫感染、接触感染	呼吸器症状が消失し、全身状態が良い
伝染性膿痂疹 (とびひ)	2～10日	接触感染	皮疹が乾燥しているか、湿潤部が被覆できる程度のものである

※潜伏期間＝感染してから症状がでるまでの期間

(実際の登園・登校判断は主治医の指示によります)